

**第五次総合計画後期基本計画策定
第4回防災・生活・環境分科会 議事概要**

- 1 日 時 令和3（2021）年6月23日（水） 午後1時30分から午後3時30分まで
- 2 場 所 柏崎市役所 4-3・4-4会議室
- 3 出席者
 - (1) 委 員 岡田和久会長、魚野智委員、大倉由利子委員、永井一徳委員、竹内智美委員、富永禎秀委員、中村朝子委員
 - (2) 庁 内 市民生活部長、都市整備部長、市民生活部参事、危機管理監、上下水道局長、消防長、市民活動支援課長、防災・原子力課長、都市計画課長、道路河川課長、道路維持課長、建築住宅課長、上下水道局建設課長、消防総務課長、農林水産課長、農政課長、財政管理課長、総務課長、電源エネルギー戦略室長代理、企画政策課長
 - (3) 事務局 企画政策課課長代理、企画係員

4 会議資料

【事前配布】

資料1 令和3（2021）年度 柏崎市第五次総合計画進行管理報告書（案）
（令和2年（2020）年度実績分）～第1章～

資料2 柏崎市第五次総合計画基本計画 主要施策の基本方向一覧

●第五次総合計画基本構想・前期基本計画（冊子）

【当日配布】

資料3 第4回分科会席次表

5 会議概要

進行管理報告書の構成と評価方法について、事務局が説明した後、主要施策ごとに、各担当課長が「主な取組と成果」「課題と今後の展開」について説明し、質疑・応答を行った。

発 言 者	発 言 概 要
-------	---------

第1節 主要施策1 原子力発電所の安全性向上を追求する

委 員 目標指標の令和2年の実績（研修会の開催回数及び参加人数）が減少していることについて、新型コロナウイルス感染症の影響かと思われるが、報告書では特段そういった記載がない。それ以外の理由があるのか、あえて記載していないのか。

危機管理監 コロナ禍で開催を控えたことによるものである。

委 員 目標指標の実績に関して、報告書1ページ目標指標2の研修会参加人数で、H28が1,459人と飛び抜けているが理由は。

危機管理監 現在資料を持ち合わせていないため、別途回答させていただく。

【回答】平成28年度は、参加人数の多い講演会や防災訓練に合わせた研修等の依頼が多く、参加人数が多かったもの。

第1節 主要施策2 自然災害に備えた対策を進める

委 員 「災害に備えた防災インフラの整備」について、3年前に大阪北部地震によってブロック塀が倒れた事故を受けて、その対策を所有者に義務化できることとなったが、実際にそうした自治体は少ない。柏崎市は、安全点検を呼びかけているが、あくまでも推奨するということだと思う。人の命に関わることであることから、今後どう対応するのかお聞きしたい。

- 建築住宅課長 所有者に対しては、努力義務的な意味合いとして周知し、義務化はしていない。該当するものについては診断し周知を図っている。
- 委員 他の自治体で起きたことであるが、命に関わる問題である。柏崎市として、今後は義務としていくのかどうか。
- 建築住宅課長 県と共同で、緊急避難路沿道を中心について調査を行ったが、該当する箇所はなかった。
- 委員 柏崎市所有のものについての御説明をいただいたが、個人所有者は義務化の対象になっていないということか。
- 建築住宅課長 古いものは既存不適格になり、ある程度認められ違法ではないという位置づけである。ただし、所有者が管理すべきものであり、安全確保努力義務はある。
- 委員 防災という観点から、こういった事故を柏崎市で起こさないよう、個人所有者に対しても対応をお願いしたい。

第1節 主要施策3 防災や危機管理機能を高める

- 委員 6月19日、20日に行われた災害対応訓練についての新聞記事を読んだ。町内会長を中心に、地元の特性を考えていて非常に良い訓練であったと感じた。避難については、平時に皆で決めておくように指導してほしい。また、報告書5ページの防災教育について、我々は声かけをしているが、テレビ番組で、避難訓練が終わってから皆で反省し見直しているという様子を見た。これまで、そういう指導をしてこなかったが、今後は振り返りや反省の時間を設けていってほしい。それから、消防署は使用済みのホースを使った担架を希望する町内会に配布してくれるが、大変良いのでこの宣伝もしてほしい。
- 危機管理監 委員のおっしゃることは最もである。まず、自分の地域のことは自分たちで守っていくことが災害の鉄則であり、平時から備える大切さなども含めて地域に出向いて出前講座を行っている。
- 市民活動支援課長 中学校における防災訓練の後の反省会については、教育委員会や防災・原子力課と連携を図り、働きかけていきたい。
- 消防総務課長 使用済みホースの簡易担架については、広報に努めながら地域に還元する形を引き続き取っていきたい。
- 委員 (報告書6ページ)「防災・危機管理体制の強化」について、災害時の初動マニュアルを見たところ、各担当が決められている。人事異動もあるが、どのくらいの頻度で、実際にはどういう訓練しているかお聞きしたい。
- 危機管理監 訓練は1年に一度実施している。また、避難所の鍵担当など、人事異動等により担当の変更があった場合には、訓練を待たずその都度引継ぎや確認を行っている。
- 委員 防災士の養成について、自分の地域に防災士がいるのかどうか分からない、地域ごとにどれくらいの防災士がいるのかが分かるような情報はるか。
- 危機管理監 民生委員も含め、誰が防災士か分かるということは非常に重要であり、福祉関係との連携も含めて、今後の検討課題とさせていただきます。
- 【補足】市の防災士養成講座を受講し、資格を取得された方については、御本人の同意を得た上で、地域の自主防災会へ情報を提供している。
- 委員 2016年に愛媛県で史上最年少9歳で防災士になったという記事があった。小中学校で防災教育を重ねる中で、柏崎でもそういうことが出て来ることを期待する。
- 危機管理監 防災士に年齢制限はないので、学校教育でやれることも検討していきたい。

第2節 主要施策1 持続可能な公共交通ネットワークを構築する

- 委員 市街地循環バス「かざぐるま」は、1月4日から新庁舎へ経路変更し運行している。「ひまわり」について、今後経路変更の計画があるかどうかお聞かせいただければ

- ばと思う。また、高齢者割引回数券は、利用者が増えているので継続してほしい。
- 企画政策課長 「ひまわり」については、「かざぐるま」と運行経路が異なるため、ニーズなども踏まえながら検討していくことになる。高齢者割引は試行という形で継続しているが、高齢者の運動支援や外出支援といった観点も含めて、今後の利用状況を見て考えていきたい。
- 委員 交通事業者として、除雪会議に出席した。その際に、除雪車や凍結防止剤の散布に関しては、道路の交通量により判断しており、凍結して非常に危険な道路であっても交通量が一定の数値に収まっているため、その基準による除雪しかできないとの説明であった。柏崎市道であっても、その要件は変わらないのか。そうであるならば、特別な事情があるときには、個別対応にしてもらえるとありがたい。また、財政負担が増大している中で、交通政策を支える補助金制度が市、県、国の縦割りにつながりが欠けている。高柳地域でバスを運行しているが、乗車密度が低く、県や国の補助は、それより高い乗車密度を対象とするので、市単独で支えないといけない。また、市、県、国の基準のすきまがあり、それを埋めないとうまくいかない。県や国の要綱を改善する必要がある。
- 道路維持課長 凍結防止剤の散布車は2台あり、特に、物流や緊急車両が多く通過する路線を優先している。個別のケースには、相談に応じて対応を考えたい。
- 委員 バス路線については、御理解をいただいております。防災といった視点で重ねてお願いできればと思う。
- 企画政策課長 財政負担に関して、国、県へは市長が直接出向いて要望活動を行っており、継続して要望を行っていきたい。
- 委員 様々な財源確保に努め、柏崎市の財政が良くなることを期待している。
- 委員 子供がバスに乗る機会が少なく、バスを身近に感じることがない。月1回でも、えちゴンが乗っていてくれると、子供も乗りたがるかもしれないので、そういう機会も考えていただければと思う。
- 企画政策課長 小学生向けに、バスの乗り方の教室を行っている。えちゴンは大人にも人気があるので、そういった市民の興味を引くような取組も考えていきたい。

第2節 主要施策2 生活に身近な安全を確保する

- 委員 ここ数年の落雪、融雪に関する支援実績及び予算はどれくらいなのか、お聞きしたい。
- 建築住宅課長 昨年度は1件、一昨年はゼロ件だった。この4、5年の間の実績はだいたい1件ないし2件であり、予算措置としては落雪、融雪各1件の2件分である。
- 委員 実際、柏崎エリア内で雪下ろしでの事故はどのくらいあったのか。
- 建築住宅課長 この冬は災害級の積雪ということで取りまとめをしており、屋根からの転落事故はなかった。
- 委員 今年は大雪で、営業所からバスが出せないということもあった。柏崎市内は道が狭いところも多く、引き続き除雪に関してはお願いしたい。
- 委員 歩道の除雪について、以前子どもの通学路の除雪について学校に連絡したところ、学校から頼むよりも保護者からの直接の声が効くのだと言われたことがある。バス停留所なども除雪されないのでは、車道でバスを待たないといけないという現状もある。歩道除雪の基準は何かあるのか、また言わないと除雪をしてもらえないのか。
- 道路維持課長 歩道については、通学路を中心に、市だけでなく、県や国と一体で計画を立てて除雪にあたっている。今年の大雪に関しては、間に合わなかったというのが一番の原因である。また、今年車道の雪が多く、除雪によりかえって壁ができてしまう

という危険性もある。

都市整備部長 除雪の基準は、車道は積雪10cmであるが、歩道は積雪20cmである。車道と同様に歩道も除雪路線が決まっているが、歩道の除雪機械は、小さくスピードも出ないため、通学の時間に間に合わない場合や大雪の時は数日間歩道の確保ができないということもある。お気付きの点はまたお聞かせいただきたいが、除雪事業者も一生懸命取り組んでいるので御理解いただきたい。

委員 大雪の時こそ、地域での自助、共助で対応することが一番大事であると感じた。また、地域で要望すれば除雪機の補助もあるようなので、そういったことをもっとPRしていただき、地域がより良い関係を築けるきっかけにもなればと思う。

道路維持課長 今年のような大雪では、主要道路の除雪で手いっぱい、なかなか生活道路までは手が回らなかったというのが事実である。除雪機借上げに関しては、町内会単位で実費の75%を補助している。今年は大雪の後、忘れないうちに3月中に町内会長に制度について説明をさせていただいた。なお、除雪に行けないところに対しては、除雪機を買うための支援もしており、様々な除雪の支援については、12月の広報に載せている。

都市整備部長 除雪機の購入については、3名以上集まれば購入費の50%を補助している。

第2節 主要施策3 良好な生活を支える環境を守る

委員 (報告書13ページ)「快適な生活環境の維持」について、課題としてリフォーム事業の予算確保が挙げられている。ウッドショックで木材価格が上昇し、新築を考えていたが改修に変更するという人も増えると思う。リフォームは20%、上限15万円の補助だと思うが、要件によって、例えばバリアフリー化と耐震とではコストも大きく変わる。メニューに応じて上限金額を変更してもらえると、選択肢が増えて良いのではないかと思う。

建築住宅課長 柏崎市におけるウッドショックの影響について、事業者への聞き取りを行い、リフォーム工事においては、今のところ直接的にはあまり影響がないという話であった。おっしゃるとおり、現行の支援では十分な支援にはならないが、制度が始まって10数年が経ち、制度の見直しを行う中で、御提案いただいた必須項目に応じた限度額の設定についても検討していきたい。

第3節 主要施策1 社会基盤を機能的に整備する

委員 都市計画道路の整備について、それぞれいつ着手するといった目安はあるのか。

都市計画課長 都市計画道路は、人家が連坦しており、なかなか事業化が難しい。日吉町桜木町線では、取得できるところから用地を取得し、部分的に広げる事業手法をとっており、今後の事業路線は今のところ定まっていないのが現状である。

委員 国道8号バイパスの沿線を今後どうしていくのか、計画や思慮はあるか。

都市整備部長 トンネル工事も始まり、事業は進んできているが、部分供用であるので、全線開通にはまだ時間がかかる。なお、バイパス沿線の土地は民有地であるので、市としての開発計画はない。

第3節 主要施策2 安全な道路網を確保する

質疑・意見なし

第4節 主要施策1 地球温暖化対策を進める

質疑・意見なし

第4節 主要施策2 資源を有効活用する

質疑・意見なし

第4節 主要施策3 美しい自然を守る

- 委員 不法投棄の防止について、捨ててあるものを回収しているということだが、捨てた人の特定や、その後の対策はできたのか。
- 市民生活部参事 不法投棄は犯罪行為なので、警察と連携して対応している。投棄されたものから捨てた人が特定できれば、警察で対処している。
- 委員 承知した。そういった対処がなければ、捨てても回収されて終わり、改善することがないと感じたので質問させていただいた。
- 委員 イノシシを440頭捕獲しているが、これは狩猟ということか。また、こういった免許持っている人が減っていると聞いたが、免許取得に関する補助などはあるのか。
- 農政課長 イノシシの捕獲については、有害鳥獣駆除と狩猟である。狩猟免許取得者は、高齢化し減少してきており、担い手の育成に努めている。また、免許取得に関わる費用については、その一部について補助している。
- 会長 全体を通して何かあるか。
- 委員 (報告書20ページ) 昨年ごみの排出量が大きく減ったのは、新型コロナウイルス感染症の影響か。
- 市民生活部参事 新型コロナウイルス感染症の影響もあるが、人口減少が大きな要因となっている。また、燃やすごみ・燃やさないごみが減少する一方で、家にいて片付ける時間が増えたことから、粗大ごみは増加傾向にある。

6 その他

- 今後の開催日時 第5回 8月 3日(火) 13:00~
第6回 8月26日(木) 13:30~